

株主のみなさまへ
2020年度
株主通信

2020年4月 1日から
2021年3月31日まで



ごあいさつ

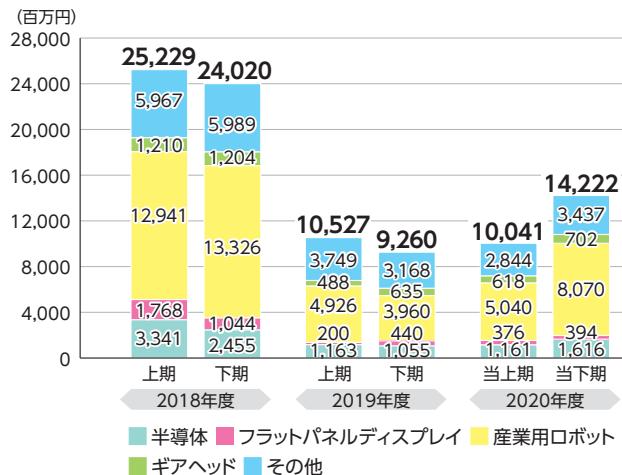
株主の皆さまには、日頃より格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスに罹患された皆さま、感染拡大により影響を受けられている皆さま、そのご家族や関係者の皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

当期の事業環境と業績

現行の中期経営計画の最終年度である、当連結会計年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）における当社グループの事業環境は、年度の前半は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、世界規模で設備投資に慎重な姿勢が見られたため厳しい状況で推移しました。しかしながら、年度の後半に入り、新型コロナウイルス感染拡大

当社（単体）の用途別売上高の推移（2018年度～2020年度 中期経営計画）



トータル・モーション・コントロールの概念図

当社グループは、減速機・モーター・センサー・ドライバー・コントローラー・その他要素を統合した「トータル・モーション・コントロール」の提供を通じて、持続的な成長と更なる企業価値の向上を目指してまいります。

●新製品

精密遊星減速機 HPG-Rシリーズ2段型

1段型減速タイプ（減速比3～10）に加え、2段型減速タイプ（減速比15～50）を追加しました。お客様の用途に合わせた最適な減速比を提案し、市場の開拓を進めてまいります。



CONTENTS

ごあいさつ	1
当期の事業環境と業績	1
新中期経営計画	2
連結財務諸表（要旨）	3
50周年特別企画	5
用途	9
中期経営計画（2021年度～2023年度）	11
当社グループの拠点	12
会社情報	13
株式情報	14

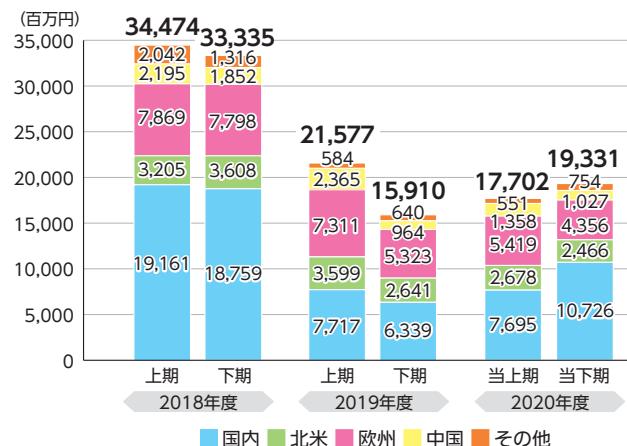


をいち早く抑え込んだ中国の経済活動の回復により、日本を含むアジア市場を中心に受注環境は大幅に改善しました。一方で、欧米地域では新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の回復の遅れから、売上高は前期と比較し減少しました。

用途別の売上高につきましては、産業用ロボット向けは中国を中心とした自動化設備投資の回復により増加、半導体製造装置向けも半導体デバイスメーカーの設備投資意欲が旺盛であったことから増加しました。

業績につきましては、厳しい事業環境下においても利益を出せる筋肉質な体質の構築と、次に訪れる拡大期の備えに傾注した結果、売上高は370億34百万円と前年同期比1.2%減でしたが、営業利益は8億65百万円（前期は営業損失1億95百万円）となり、2年ぶりに黒字に転換しました。

連結地域別売上高の推移 (2018年度～2020年度 中期経営計画)



新中期経営計画

2020年11月に当社は創立50周年を迎え、「新たな50年に向けて～確かな成長ステージへ～」をキーワードに、更なる飛躍を目指し、中期経営計画（2021年度～2023年度）を策定しました。

当社グループが手掛けるメカトロニクス製品・精密減速機の市場は、製造業の自動化・省力化ニーズに加え、感染症対策などの需要も見込まれることから、中長年にわたり高い成長が期待できると考えております。急速な成長と調整を挟みながらも、段階的に拡大する市場において環境の変化に対応し、技術と技能を向上させ、お客様の期待値を超える製品とサービスを提供してまいります。このように、短期的な事業環境の変化に柔軟に対応しつつ、長期ビジョン・中期経営計画に掲げた方針に基づき攻めと守りのバランスを勘案した戦略を遂行し、中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも倍旧のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役会長 伊藤 光昌
代表取締役社長 長井 啓

連結財務諸表 (要旨)

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2019年度 (前 期) 2020年3月31日現在	2020年度 (当 期) 2021年3月31日現在	対前期比	
			増減額	増減率 (%)
資産の部				
流動資産	35,988	38,117	2,129	5.9
固定資産	95,859	101,910	6,050	6.3
有形固定資産	45,500	41,991	△3,508	△7.7
無形固定資産	40,212	41,003	790	2.0
投資その他の資産	10,146	18,915	8,768	86.4
資産合計	131,848	140,028	8,179	6.2
負債の部				
流動負債	5,127	7,954	2,826	55.1
固定負債	20,002	22,014	2,012	10.1
負債合計	25,129	29,968	4,838	19.3
純資産の部				
株主資本	93,192	91,784	△1,408	△1.5
資本金	7,100	7,100	—	—
資本剰余金	30,225	30,080	△145	△0.5
利益剰余金	55,905	54,642	△1,262	△2.3
自己株式	△38	△38	0	△1.2
その他の包括利益累計額合計	3,435	11,104	7,669	223.2
新株予約権	625	—	△625	—
非支配株主持分	9,464	7,170	△2,294	△24.2
純資産合計	106,718	110,059	3,341	3.1
負債純資産合計	131,848	140,028	8,179	6.2

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

資産合計

1,400億28百万円

保有する投資有価証券の時価が上昇し、投資その他の資産合計が87億68百万円増加（前期比86.4%増）したことにより、前連結会計年度末比で81億79百万円増加

負債合計

299億68百万円

繰延税金負債が27億97百万円増加したことにより、前連結会計年度末比で48億38百万円増加

利益剰余金

546億42百万円

期末及び中間配当を実施したことにより、前連結会計年度末比で12億62百万円減少

連結財務諸表 (要約)



連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2019年度 (前 期) 2019年4月1日～ 2020年3月31日	2020年度 (当 期) 2020年4月1日～ 2021年3月31日	対前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	37,487	37,034	△453	△1.2
売上原価	25,484	24,451	△1,033	△4.1
売上総利益	12,003	12,582	579	4.8
販売費及び一般管理費	12,198	11,716	△481	△3.9
営業利益又は営業損失 (△)	△195	865	1,061	—
営業外収益	810	988	177	21.9
営業外費用	379	487	108	28.6
経常利益	236	1,366	1,130	478.2
特別利益	70	61	△9	△13.5
特別損失	444	408	△35	△8.0
税金等調整前当期純利益又は当期純損失 (△)	△137	1,019	1,156	—
法人税等	752	465	△286	△38.1
非支配株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失 (△)	206	△108	△315	△152.8
親会社株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失 (△)	△1,095	662	1,757	—

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高

370億34百万円

日本を含むアジア市場では受注の回復により売上高が増加しましたが、欧米地域では新型コロナウイルス感染拡大により、経済活動の回復が遅れたことから、連結売上高は前年同期比1.2%の減少

営業利益

8億65百万円

売上高は減少したものの、筋肉質な経営体制の構築により、営業利益は2年ぶりに黒字に転換

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2019年度 (前 期) 2019年4月1日～ 2020年3月31日	2020年度 (当 期) 2020年4月1日～ 2021年3月31日	対前期比 増減額
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,537	△4,180	8,356
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,362	△3,611	△5,973
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33	△108	△75
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	742	1,654	912
現金及び現金同等物の期首残高	17,600	18,342	742
現金及び現金同等物の期末残高	18,342	19,996	1,654

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業活動による キャッシュ・フロー

95億55百万円

減価償却費を64億64百万円計上したことに加え、法人税等の還付が22億6百万円があったことにより、営業活動による収入は95億55百万円

50周年特別企画

—ハーモニックドライブ®の始まり—

ハーモニックドライブ®の生みの親、 発明家C.W.マッサー

ハーモニックドライブ®の生みの親であるC.W. マッサー（本名：クラレンス・ウォルトン・マッサー、以下マッサー）は、マサチューセッツ工科大学及びペンシルバニア大学で知識を深め、経験に磨きをかけ、職業発明家として多くの企業とコンサルタント契約を結び活躍しました。その内の1つが米国のユナイテッド・シュー・マシナリー社（以下USM社）でした。そして、1950年代半ばにマッサーがUSM社の顧問を務めていた時、ハーモニックドライブ®を発明しました。また、マッサーは15年間米国防省の研究顧問も務め、その間に陸軍の歩兵隊などで使用されていた無反動砲や、航空機の脱出装置である航空機パーソナルカタパルトなども発明しました。マッサーは、柔軟かつユーモアな創造



C.W.マッサー

防省の研究顧問も務め、その間に陸軍の歩兵隊などで使用されていた無反動砲や、航空機の脱出装置である航空機パーソナルカタパルトなども発明しました。マッサーは、柔軟かつユーモアな創造



自宅実験室で作業中のマッサー

力と、卓越した着想力をもっており、その他にも250もの発明・発見を行うという天才肌の人物でした。

「株式会社長谷川歯車」

1911年、長谷川 喜代治により設立された株式会社長谷川歯車（以下長谷川歯車）は、最先端の歯車切削加工機を導入するなど、1976年まで歯車業界の老舗として業界に君臨していました。

長谷川歯車とハーモニックドライブ®の出会いは、今から60年程前に遡ります。当時、長谷川歯車の副社長であった長谷川 喜一郎は、20代という若さでありながら、すでに行動力と国際感



覚を備えていました。「脱下請け」を目標としていた喜一郎は、新技術・新製品が必要であると考えており、同社の技術課長であった石川 昌一（現当社顧問）が1960年4月に米国のUSM社製のハーモニックドライブ®を海外の技術雑誌で見つけたことから、大いに関心を抱くようになりました。通常、歯車は動力と動作を「より速く、より精密に」伝えるために剛性が重要視されています。ハーモニックドライブ®は金属のたわみ、弾性力を応用する動力伝達方式であったため、従来の常識を大きく覆すものでした。ハーモニックドライブ®の将来性や市場の可能性を直



株式会社長谷川歯車

感した喜一郎は、当時の亀田 博開発部長、石川 昌一技術課長、在田 光夫生産技術課長等と綿密な技術検討を行い、ハーモニックドライブ®の技術導入を決断し、USM社に50対50の出資比率で合併会社を設立することを提案しました。

「極東地区に拠点を設けたい」と考えていたUSM社は提案に賛成し、1970年12月に長谷川歯車とUSM社の合併会社「ハーモニック・ドライブ・システムズ」が設立されました。また、喜一郎は世界規模での販売を目指しており、世界を「アジア地区」「欧州地区」「米国地区」の3地域に区分し、各々の地区に製造・販売の拠点を設けることにしました。この考えは現在も受け継がれ、アジア地区では当社ハーモニック・ドライブ・システムズ、欧州地区では子会社のHarmonic Drive SE、米国地区では子会社のHarmonic Drive L.L.C.がハーモニックドライブ®の製造・販売を行っています。



長谷川 喜一郎

感した喜一郎は、当時の亀田 博開発部長、石川 昌一技術課長、在田 光夫生産技術課長等と綿密な技術検討を行い、ハーモニックドライブ®の技術導入を決断し、USM社に50対50の出資比率で合併会社を設立することを提案しました。

50周年特別企画

—ハーモニック・ドライブ・システムズ50年の歩み—



- 「ハーモニックドライブ®」の製造・販売を開始



- 当社設立
長谷川歯車とUSM社の
両社50:50の対等出資により、
合併会社として当社設立



- メカトロニクス製品の
製造・販売を開始



- ハーモニックコンサート
当社創立10周年を記念して
はじめたクラシック音楽会

- 新歯形であるIH歯車の
「ハーモニックドライブ®」
の製造・販売を開始



- 精密遊星減速機の
製造・販売を開始



- 穂高町(現長野県安曇野市穂高)へ
生産拠点を移転

1970

1975

1980

1985

1990



波動歯車装置「ハーモニックドライブ®」とは？

わずか3点の部品を組み合わせ、金属のたわみを利用するユニークな原理に基づく減速装置です。

<波動歯車装置「ハーモニックドライブ®」の特長>

他の歯車と比較すると

- ◆小型・軽量
- ◆高い減速比が得られる
- ◆ノンバックラッシュ(歯車の噛み合わせ部分の隙間が無い)
→高精度位置決めが可能ゆえに高精度が要求される産業用ロボットや半導体製造装置に多く使用されています。



遊星減速機とは？

中心にある太陽歯車が回転するとその周りを遊星歯車が自転しながら公転する機構。その構造を太陽と惑星の関係に見立てたことに由来します。

<精密遊星減速機「ハーモニックプラネタリ®」の特長>

- ◆バックラッシュ(歯車の噛み合わせ部分の隙間)が3分以下(0.05°以下)
- ◆低い減速比が得られる
- ◆伝達効率が高い 約90%以上
- ◆高精度・高剛性を特長とし、産業用ロボット、工作機械に多く使用されています。



●ハーモニック講演会
各界の専門家を招いて毎年、
長野県松本市のホテルブエナ
ビスタにて開催



●波動歯車装置
[ハーモニックドライブ®]
高トルク型・超扁平型の
販売開始



●扁平中空
アクチュエーター
SHAシリーズ販売開始



●穂高工場・新工場棟完工



●50周年式典の開催
新型コロナウイルス感染
対策として、主会場と各拠点
をオンラインで繋いで開催



●精密遊星減速機
[ハーモニックプラネタリ®]
の販売開始



●安曇野市穂高有明に有明工場完工

●株式会社公開

●ジャスダック証券取引所
に上場

1995 2000 2005 2010 2015 2020

Topics

米国子会社 (Harmonic Drive L.L.C.) と欧州子会社 (Harmonic Drive SE) の完全 (100%) 子会社化

2021年2月にNabtesco USAが保有するHarmonic Drive L.L.C.持分すべてを買取り、完全子会社化しました。
また、欧州子会社のHarmonic Drive SEについても、共同出資パートナーである株式会社INCJの持分を買取り、完全子会社化すること
を2021年4月の当社取締役会で決議しました。
欧米市場を拠点とする上記2社の完全子会社化により、グループ会社としてさらにシナジーを高め、成長戦略を拡大してまいります。

Harmonic
Drive SE

当社

Harmonic
Drive L.L.C.

完全子会社化による主要市場の成長戦略を拡大

用途

① 宇宙産業【はやぶさ・はやぶさ2】

米国Moog社製のイオンエンジン用ジンバル機構アクチュエーターに「ハーモニックドライブ®」が使用されています。地球と小惑星の往復という人類未踏の探査に宇宙用途で実績のある「ハーモニックドライブ®」が貢献しています。



独立行政法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 様提供

② ハワイ島マウナケア山の大型光学赤外線望遠鏡【すばる】

心臓部の主鏡 (有効口径8.2m) の歪みを $0.1\mu\text{m}$ 以内の鏡面に保つため、「ハーモニックドライブ®」と「アキュドライブ®」が組み合わされたアクチュエーター264本が主鏡部裏側に組み込まれ、宇宙誕生の謎を解き明かすべく、130億光年彼方の宇宙を見つめています。



大学共同利用機関法人
自然科学研究機構
国立天文台様提供

③ 半導体ウエハー搬送用ロボット

コンパクト、高精度、高剛性、なめらかな動作、そして長寿命。数多くのメリットを備えた「アキュドライブ®」と「ハーモニックドライブ®」が、データ社会を支える半導体の製造現場で活躍しています。



株式会社ダイヘン様提供

④ 産業用ロボット

小型、軽量、高精度の特長をもつ「ハーモニックドライブ®」が、世界の名だたる産業用ロボットの関節部に使用されています。休むことなく、正確な動きを繰り返す産業用ロボットは、家電製品工場や自動車工場などで、世界のものづくりを支えています。

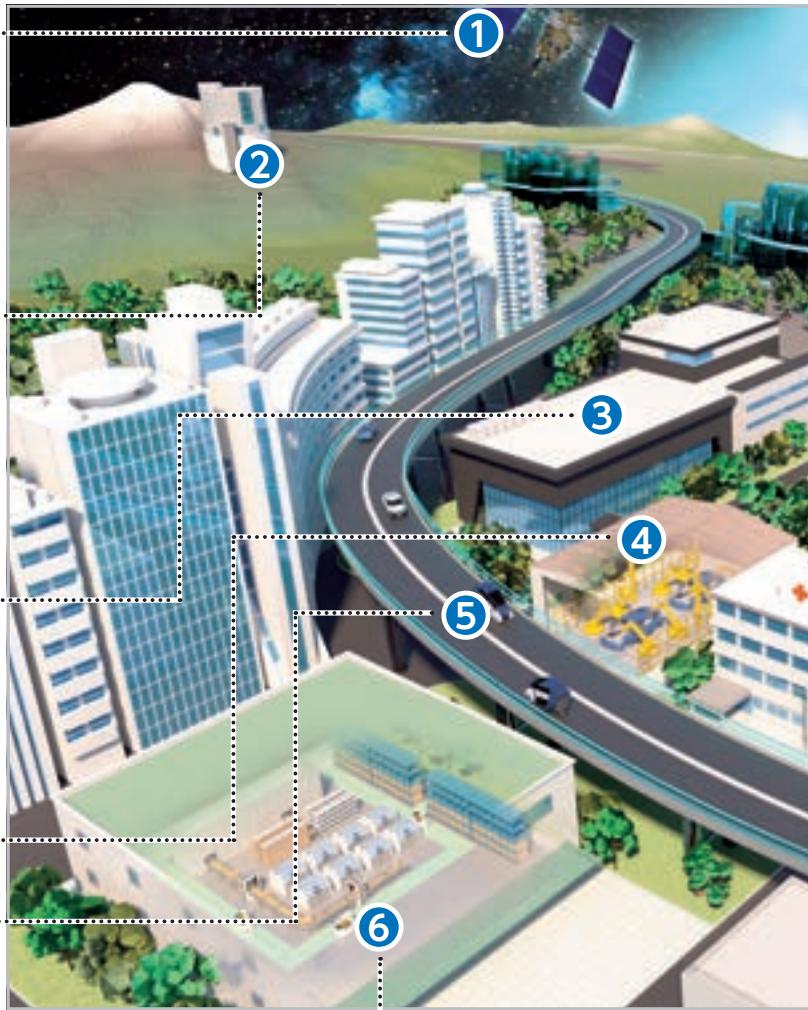


⑤ モビリティ

軽量・コンパクト、そして高い信頼性を有する「ハーモニックドライブ®」が高級乗用車の部品やエンジンに組み込まれています。また、「ハーモニックドライブ®」は環境にやさしい小型のモビリティにも使用されており、快適でエコな移動の実現に貢献しています。



トヨタ自動車株式会社様提供



⑥ 無人搬送車 (AGV)

倉庫や工場で活躍しているAGVの駆動部分に「ハーモニックドライブ®」と「アキュドライブ®」が使用されています。加えて、「ハーモニックドライブ®」が関節部に使われているロボットアームがAGVと一体となり、物流倉庫の自動化・省人化につながっています。





⑦ 空飛ぶクルマ

小型・軽量を特徴とする「ハーモニックドライブ®」が航空機の電動化に寄与しています。航空機の電動化は騒音と二酸化炭素の排出を大幅に抑えたエコ社会の実現に加え、新たな高速移動を可能にします。



⑧ 油田・ガス田向け掘削操舵装置

「ハーモニックドライブ®」は正確な掘削坑と掘削スピードを得るため、下降穴掘削の操舵装置に使用されています。この装置によって、原油またはガスを取り囲む岩に掘削坑を精密に貫くことが可能になり、油田・ガス田の生産性が大幅に向上しました。



Courtesy of Halliburton/
Sperry Drilling Services

⑨ 協働ロボット (co-bot)

工場や倉庫で人と共に作業をする協働ロボットの関節部に「ハーモニックドライブ®」が使用されています。人と協力して働くことができる協働ロボットは生産性の向上や人手不足対策として期待されています。



Techman Robot Inc.社様
提供

⑩ 小型指ロボットモジュール

落下するボール(約4m/s)を指先でつまむことのできるロボットハンドの各関節部には、「ハーモニックドライブ®」を内蔵したアクチュエーターが使用されています。

当社グループは未来のモーションコントロールの夢を実現させるため、大学や研究機関との積極的な連携を図っています。



東京大学大学院
石川研究室様提供

⑫ 手術用ロボット

卓越した高精度位置決め制御ができる「ハーモニックドライブ®」が容易で確実な手術を可能にしています。手術用ロボットによる遠隔手術が現実のものとなり、手術の現場に大きな変革をもたらしています。



⑪ パワーアシストスーツ

医療現場の歩行支援や重量物の持ち運びの負担を軽減するパワーアシストスーツ。薄く、軽く、コンパクトな「ハーモニックドライブ®」と「アキュドライブ®」を搭載することで、より実用的なパワーアシストスーツに進化しています。



信州大学
橋本研究室様提供

中期経営計画 (2021年度～2023年度)

収益計画 (連結)

(単位：百万円)

	2020年度(実績)		2021年度(予想)		2023年度(計画)	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)
売上高	37,034	100.0	52,000	100.0	70,000	100.0
営業利益	865	2.3	6,600	12.7	15,000	21.4
当期純利益	662	1.8	4,700	9.0	10,500	15.0

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益の額を表示しております。

ミッション

モーションコントロール技術で社会の技術革新に貢献する

長期ビジョン

～トータル・モーション・コントロールの追求～

環境の変化を捉えた
新技術・技能への挑戦と創出

お客様の期待値を超える
QCDSの実現

企業活動を通じて持続可能な
社会に貢献する

中期経営計画基本方針

新たな50年に向けて～確かな成長ステージへ～

1

お客様の期待値を満足させるQCDSの実現

2

価値ある製品の
開発とサービスの強化
によるRD、AD、
MT事業の拡大

3

時代の要求に
適合した
経営基盤の構築

4

海外グループ会社・
機関との連携強化と
シナジーの最大化

5

固定概念にとらわれず、
次の50年の新常識を
創造する

経営理念

個人の尊重

共存共栄

社会への貢献

存在意義のある企業

当社グループの拠点



Harmonic Drive SE

- 所在地: ドイツヘッセン州
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の開発・製造・販売
クロスローラーベアリングの製造・加工



哈默纳科(上海)商贸有限公司

- 所在地: 中国上海市
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の販売並びに技術サービス



台湾駐在員事務所

- 所在地: 台湾台北市
- 事業内容: 市場調査及び技術サポート



HD Systems, Inc.

- 所在地: 米国マサチューセッツ州
- 事業内容: 米国事業持株会社

シリコンバレーオフィス

- 所在地: 米国カリフォルニア州
- 事業内容: 先進技術の調査・研究



Harmonic Drive L.L.C.

- 所在地: 米国マサチューセッツ州
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の開発・製造・販売

SAMICK ADM株式会社

- 所在地: 韓国大邱廣域市
- 事業内容: 精密遊星減速機の製造



株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 穂高工場、有明工場

- 所在地: 長野県安曇野市

株式会社エッチ・ディ・ロジスティクス

- 所在地: 長野県安曇野市
- 事業内容: 物流業務等の受託

株式会社ハーモニック・エイディ

- 所在地: 長野県安曇野市
- 事業内容: 精密遊星減速機の製造

株式会社ウィンベル

- 所在地: 長野県駒ヶ根市
- 事業内容: 各種モーターの開発・量産支援及び生産・販売

株式会社ハーモニック プレジジョン

- 所在地: 長野県松本市
- 事業内容: クロスローラーベアリングの製造・加工

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 本社

- 所在地: 東京都品川区

青梅鑄造株式会社

- 所在地: 東京都西多摩郡
- 事業内容: 鑄造製品の開発・製造・販売

会社情報

概要 (2021年3月31日現在)

商号：株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
Harmonic Drive Systems Inc.

本社所在地：〒140-0013
東京都品川区南大井六丁目25番3号

TEL：03-5471-7800(代表)

URL：https://www.hds.co.jp/

設立：1970年10月

従業員数：1,104名(連結)
406名(単体)

資本金：7,100,036,369円

売上高：370億34百万円(連結)
242億64百万円(単体)

工場：長野県安曇野市、松本市

事業所：東京都品川区・長野県安曇野市・愛知県名古屋市
名東区・大阪府大阪市淀川区・福岡県福岡市博多
区・台湾台北市
計6ヶ所

取締役会 (2021年6月23日現在)

代表取締役会長	伊藤 光昌
代表取締役社長	長井 啓
取締役	丸山 顕
取締役	上條 和俊
取締役	谷岡 良弘
取締役(社外)(独立役員)	吉田 治彦
取締役(社外)(独立役員)	酒井 進児
取締役(社外)(独立役員)	中村 雅信
取締役(社外)(独立役員)	福田 善夫

監査役会 (2021年6月23日現在)

常勤監査役(社外)(独立役員)	横越 善嗣
監査役(社外)	大橋 重人
監査役(社外)(独立役員)	今里 栄作
監査役(社外)	横山 巧

業務執行体制 (2021年6月23日現在)

社長執行役員 業務執行責任者	長井 啓
常務執行役員 生産・生産計画・生産技術・サプライチェーン担当 第1生産本部長(兼)サプライチェーン本部長(兼)生産計画本部長	浅野 稔
執行役員 広報室長	小沢 寛
執行役員 哈默納科(上海)商貿有限公司 董事(兼)総経理	幾田 哲雄
フェロー(最高技術責任者)執行役員 技術・品質担当	清澤 芳秀
執行役員 開発・技術本部長	谷岡 良弘
執行役員 人事総務本部長	井口 秀文
執行役員 経営企画本部長(兼)ICT推進室長	丸山 顕
執行役員 経営会計・財務・税務本部長	上條 和俊
執行役員 第2生産本部長	丸山 哲明
執行役員 マーケティング・営業担当 営業戦略本部長(兼)海外営業本部長	矢代 道也
執行役員 国内営業本部長	白澤 直巳
執行役員 経営企画・IR室長	小野 牧子



穂高工場 TRIAD IIDA-KAN・春

株式情報



株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 : 356,400,000 株
 発行済株式の総数 : 96,263,100 株
 株主数 : 6,016 名

(注) 発行済株式の総数及び株主数は、自己株式52,300株を除いております。

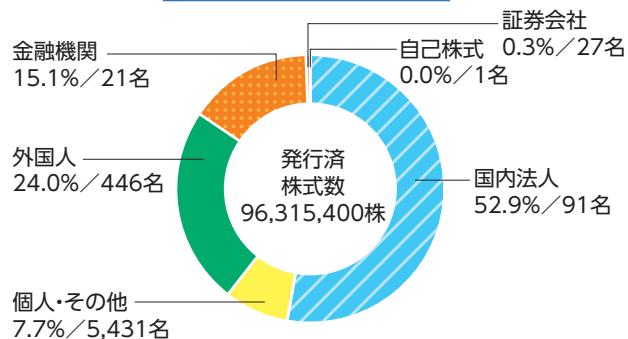
● 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社KODENホールディングス	33,490,700	34.79
ナプテスコ株式会社	9,160,200	9.51
野村信託銀行株式会社(信託口)	8,490,200	8.81
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	7,175,287	7.45
トヨタ自動車株式会社	4,379,400	4.54
伊藤典光	2,841,600	2.95
管理信託(A030)受託者 株式会社SMBC信託銀行	1,856,800	1.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,712,600	1.77
伊藤光昌	1,067,800	1.10
公益財団法人ハーモニック伊藤財団	1,000,000	1.03

(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

2. 持株比率のパーセントは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株式所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催します。
剰余金の配当	決算期現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いします。
中間配当	中間配当を実施するときは9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いします。
基準日	3月31日 そのほか必要あるときは、取締役会の決議により、あらかじめ公告して、基準日を定めます。
株主名簿管理人 特別口座口座管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	特別口座の場合 (証券会社に口座をお持ちでない場合)	証券会社に口座を お持ちの場合
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目 8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部	お取引の証券会社等へ お問い合わせください。
電話 お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-288-324 (土日祝日を除く9:00~17:00)	
窓口手続き	各種手続き ■みずほ信託銀行 本店及び各支店 ■みずほ証券 本店及び各支店及び プラネットブース(みず ほ銀行内店舗)	
ご注意	特別口座では、単元未満 株式の買取・買増以外の株 式売買はできません。証 券会社等に口座を開設し、 株式の振替手続を行って いただく必要があります。	支払明細発行について は、左の「特別口座の場 合」の郵便物送付先・電 話お問い合わせ先・窓口 手続き店をご利用くだ さい。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ銀行 本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

HarmonicDrive®



-1970-



-2020-

Pioneering the Future of Total Motion Control

トータル・モーション・コントロールの未来を切り拓いていく

<https://www.hds.co.jp>



株式会社 **ハーモニック・ドライブ・システムズ**

お問合せ先 経営企画本部

〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3

TEL:03-5471-7810 FAX:03-5471-7811

E-mail:ir@hds.co.jp URL:<https://www.hds.co.jp/>



この株主通信は色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいよう、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。



6324



この株主通信は植物油インクを使用しております。